

科目番号	53027	分類	共通科目	履修者	高度実践助産コース (共通科目)	学年	
科目名	保健統計学					1 配当セミナー	
担当者	浦中 桂一 他1名	区分	必修	単位	2	時間数	
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連	
【概要】 保健医療分野のさまざまな情報について理解し、その活用方法について学ぶ。統計解析方法を習得するための基本的な知識を理解する。と統計解析演習（データの整理から統計解析まで）を行い、基本的な解析手法を理解する。						1.自律して自然分娩の支援ができる能力 2.院内・院外助産システムを担うことができる能力 <input checked="" type="radio"/> 3.女性の生涯にわたる健康を支援できる能力 4.周産期の救急時に応える能力 <input checked="" type="radio"/> 5.他職種と連携・協働し、質の高い助産ケアを提供できる能力 6.研究・開発能力 <input checked="" type="radio"/> 7.倫理的意思決定能力	
授業計画							
回	内 容					担当教員	
1	看護と統計学、統計学で扱うデータの分類と尺度					浦 中 他1名	
2	記述統計（記述統計と推測統計、代表値、散布度、分布の形）						
3	記述統計（JMPによる質的データの図表化、量的データの図表化）						
4	検定・推計の概念（確率変数と確率分布、記述統計と推測統計、推定、仮説検定）						
5	2群の比較（正規性の確認、独立した2群の比較）						
6	2群の比較（対応のある2群の比較）						
7	2群の比較（JMPによる2群の比較）						
8	関係を調べる（相関と回帰）						
9	関係を調べる（JMPによる相関と回帰の検定）						
10	関係を調べる（ χ^2 検定）						
11	関係を調べる（JMPによる χ^2 検定）						
12	多群の比較（一元配置分散分析・多重比較）						
13	多群の比較（JMPによる一元配置分散分析・多重比較）						
14	因子分析（データ中の潜在変数の特定、JMPによる因子分析）						
15	統計解析方法のまとめ・多変量解析						
事前・事後学習	事前学習：デスクネットより自身のPCに JMP 14.2 Win 版を更新しておく。 参考図書の該当部分を読んでおく。 事後学習：講義で用いるデータを利用して一人で統計解析ができるよう復習する。						
評価の方法	授業への参加度、課題の成果にて評価する。 フィードバックは適宜行う。						
参考図書・資料等	◎松木秀明他：基礎からの看護保健統計学 データの基本から多変量解析まで、東京図書、2022 内田治・平野綾子：JMPによるデータ分析 統計の基礎から多変量解析まで 第3版、東京図書、2020 ◎は授業の必携図書ですので、購入していただきます。						
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。						